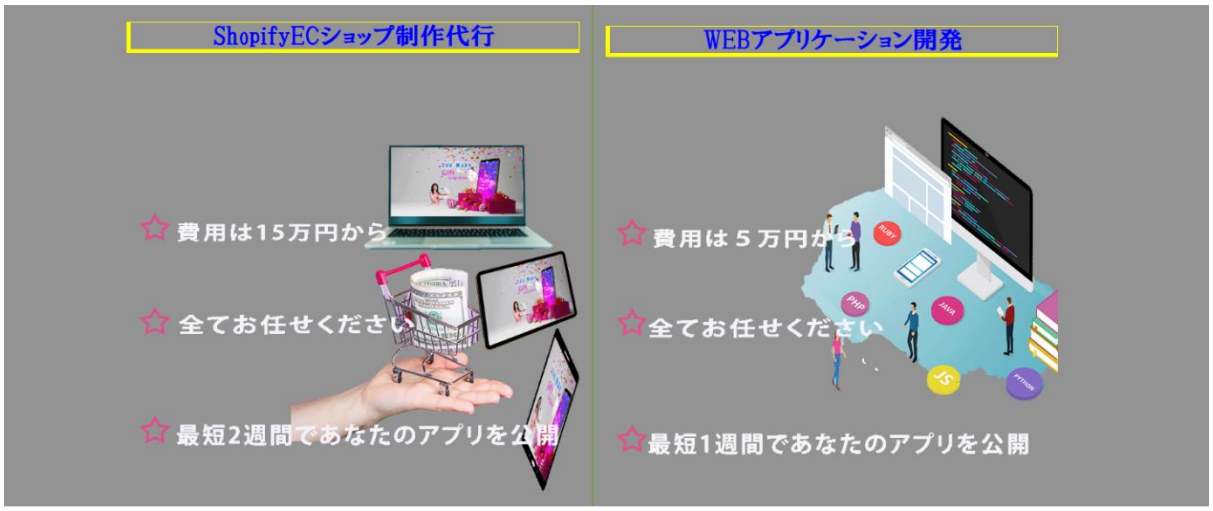
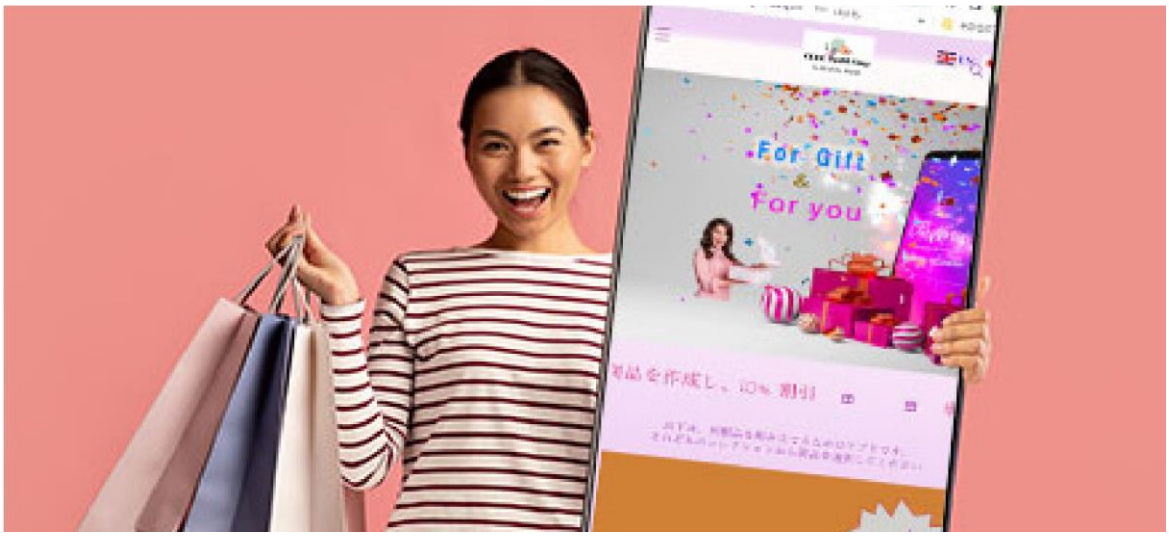
㈱スカイオーシャン



㈱スカイオーシャンの URL QR コードです。

Web ショップとは？

解りやすく記事にしました。



㈱スカイオーシャン

〒 690-0263 島根県松江市大垣町 200

TEL 0852-88-2078

Email info@skyocean.bz

弊社が運営している EC ショップの URL QU コードです。

ネットショップ開業（EC サイト開業）のための基礎知識

今では誰でも、かんたんにはじめられるようになったネットショップですが、しっかりと下準備をおこなわずにネットショップを立ち上げても、利益を上げることは正直難しいのが現状です。

では、ネットショップを開業するためにはどのようなモノが必要なのか？

「何から手をつけていいかわからない！」「情報が多すぎてわからない」など不安なことも多いでしょう。

そんな不安を解決するために、ネットショップの開店に最低限必要なもの（知識）をご紹介します。

1. 実店舗とネットショップ（EC サイト）の比較

実店舗の経営とネットショップの運営では、「お客様に商品を販売する」という共通点はありますが、必要となるものや、お客様との接し方など、実に多くの違いがあります。

違いをまとめましたので、下記をご覧ください。

実際の店舗での開業から販売までにすること

(1) 土地の上に建物を建てる

(2) その建物に内装を施す

(3) 販売する商品を陳列する

(4) お客様が直接店舗を訪れる

(5) 商品を直接手に取る

(6) レジでお会計を済ませる

上記のような流れが一般的です。

ネットショップ（EC サイト）での開業から販売までにすること

(1) パソコンをインターネットに接続する

(2) さらにインターネット上にネットショップを公開するスペース（土地）を確保する

(3) ネットショップの内装をおこなう（専用のシステムが必要）

(4) 販売する商品をレンタルサーバー上に登録し、商品ページを生成する（専用のシステムが必要）

また実店舗と違い、視覚のみで商品の魅力を伝えるので、商品の説明文や写真でアピールする

(5) 広告や SEO、口コミ（SNS）などでお客様をネットショップに呼び込む（集客）

(6) ショッピングカートシステム（実店舗でのレジにあたるシステム）を使い、お客様自身に個人情報を入力してもらい注文を完了してもらう

(7) 商品を梱包し配送作業をおこなう

比べてみても、これだけの違いがあります。

実店舗とネットショップでは、開業までに必要な準備も、お客様が実際に商品を見ているときに、どのような反応をしているのか確認することができないので、商品のアピール方法も変わってくるのです。

2. ネットショップ（EC サイト）開業から販売までの流れ

1. インターネットへの接続

ネットショップを開業するには、まずパソコンをインターネットに接続するところからスタートします。最近のインターネット接続に関して難しいことはありません。スマホ、PC（ノート）、タブレット等を購入すればプロバイダーを意識しない、自動でインターネットに接続されるようになっていると言っても過言ではありません、無線（WIFI、デザリング）、あるいは有線でインターネットに接続する形態があります。

（１１ページ図＿１を参照してください）

我社では安価で最新のインターネット接続形態を提案いたします。

2. レンタルサーバーとの契約（土地と建物部分）

インターネット上の「土地」にあたるレンタルサーバーの種類は、大きく分けてふたつあります。

・ひとつのサーバーを丸ごと利用できる「専用サーバー」

・複数のユーザーで利用する「共用サーバー」（通常はこれです）

（１２ページの図＿２を参照して下さい）

3. ネットショップ（EC サイト）のデザイン

土地と建物部分が揃ったところで、ここから実店舗での内装にあたる、ショップのデザインをおこないます。

ショップ制作（サイトデザイン）をおこない、できあがった店舗に商品を配置して販売します。

4. ネットショップ（EC サイト）でのお会計

実店舗でのお客様の来店（集客）・レジでの会計ですが、EC ショップではシステムの導入が必要です。

3. 商品が売れてからお客様に届けるまでの流れ

お客様から注文を受けたら、指定された決済方法（銀行振り込み･クレジットカード･コンビニ払い、後払いなど）と配送方法で処理をすすめていきます。

入金の有無、商品の梱包などをおこない、配送業者に商品を引き渡します。

実店舗のように目の前で梱包するのと違い、お客様は注文がどのように処理されているのか分かりません。

注文を受け付けたときや商品を発送したときなど、それぞれ処理の過程で、お客様にメールや電話で経過報告をおこないます。

ネットショップの「注文から発送」までの一連の作業をおこなうには、お客様に自動でメールを送ってくれるなどの機能を持ち、煩雑な作業が軽減される、「受注管理システムが」あると便利です。

4. 受注管理システムとは？

受注管理システムとは、ネットショップ運営者の作業効率をアップさせるためのシステムです。

おもな機能としては、

1. 注文を受ける（受注）

2. 入金の処理（振込があった注文をマーク、クレジットカード決済の処理状況を反映など）

3. 商品の出荷指示（配送伝票の印刷、メールでお客様にお知らせなど）

この 3 つがあげられます。

5. 実店舗とネットショップ（EC サイト）のメリット･デメリット

ここで、改めてネットショップと実店舗のメリット、デメリットを整理して表にしてみましたので、ご覧ください。

実店舗とネットショップ（EC サイト）比較表

	実店舗	ネットショップ
販売エリア	店舗周辺の地域	全国･全世界での販売が可能
お客様の安心感	直接商品を見て、触って確かめているので、ギャップが少なく安心感がある	直接商品を見ていないため、写真と実物が違うなどの不安がある
集客方法	口コミ、通りがかったなど、自然にお客様が訪れる（自然集客）	自然にお客様が訪れることはほぼないため、集客のための施策が必要（SNS,メルマガ、ダイレクトメールなど）
商品の配送	基本的に不要	商品に合わせた配送方法が必要（大型商品･クール便など）
営業時間	開店時のみ販売が可能	年中無休･24 時間営業　※注文を受けるためのシステムがある場合
商品の説明やアピール方法	お客様自身が実際に手にとって判断、試着や試飲もできる	商品写真や説明文、実際に購入した方からのレビューなどからイメージして判断する
商品への質問	店員に直接質問できる	電話やメールでの問い合わせ
開業にかかる費用	外装･内装費ともに高くまとまった資金が必要	内装費（ネットショップ作成にかかる費用）のみで、人件費も含めて実店舗より低価格で開業できる

6. ネットショップ（EC サイト）のメリット

1. 営業時間

ネットショップと実店舗を比較した際のメリットとしてまずあげられるのが、営業時間を考慮しなくていいということです。

■ネットショップ：365 日 24 時間営業（システムで対応可能）

■実店舗：10 時～22 時、定休日あり

と言った具合に、お客様は買いたいときにいつでも商品を買うことができます。

実店舗では営業時間外のため、ターゲットとならない顧客層にも、買ってもらえる機会が増える可能性が広がります。（販路拡大）

2. 開店までにかかる費用

店舗の家賃と同様、ネットショップ開店にも費用はかかりますが、 実店舗と比べても低予算での開業が可能です。

実店舗の場合には、事務所や倉庫の家賃が発生し、家賃は通常大きさや立地によりますが、都内であれば 15 万～50 万程度、さらに、商品を陳列する什器や棚なども準備する必要があるでしょう。

対照的に、ネットショップの場合、事務所や倉庫は自宅でもよく、陳列する什器や棚も見栄えのいいものは不要です。

そのほかに、立地という物理的な制限がないので、海外のお客様に商品を販売できますし 、実店舗ほど陳列スペースを考慮しなくてすむため扱える商品数も増えます。

3. 販売エリアを選ばない

場所を問わず、インターネット回線さえあればどこでも開店できるのもネットショップのメリットです。

広い視野で言えば、世界中の消費者が顧客となる可能性を持っています。近年では海外に商品を販売する越境 EC も活発化してきました。

また、2020 年の世界的なコロナウイルスの流行下で外出自粛が奨励されるようになった際も、顧客が自宅から買い物できる EC ショップへの需要が高まりました。

7. ネットショップ（EC サイト）のデメリット

1. お客様との接点

実店舗では、お客様と直接向かい合っての対面接客ができますが、 ネットショップでは、実際にお客様の顔を見て販売できるわけではありません。

実店舗のように、来店時に営業をして、販売することはできないので、商品ページの写真の見せ方や、説明文の表現方法で購入を判断されてしまうのです。

購入後のサポートも、基本的には電話やメールになるため、お客様の立場に立った細かな気配りが必要です。

2. 価格競争

実店舗と比較して、ネットショップは価格競争になりやすいという点があります。

ほかの店舗が同じ商品をいくらで販売しているのか、容易に比較できてしまうためです。

3. 集客

そのほかに、実店舗と違いフラっとお客様が立ち寄ってくれる可能性もないため、集客も必要です。

しかし一度気に入ってもらえれば、実店舗と同様に、リピーターになってもらえますので、ネットショップの開業当初は最初にお客様を呼びこむところが重要と言えるでしょう。

弊社のサービス内容と提供機能

弊社は永年コンピュータープログラミングの世界で業務を重ね、様々なアプリケーションを構築してまいりました。近年に於きましてはネットショップ構築の依頼が増してきました。弊社はそんなニーズの高いネットショップ開発にも注目、まず「ネットショップとは？」という言葉を弊社なりに定義して見ました。

1. **誰でもできる事**
   ビジネスオーナーはどんな日でも、商品を陳列し、接客をし、支払いを受けて、商品を送り届け、毎日のお金の管理をしなければなりません。弊社はこうした店舗の業務を一元管理するコンピューターシステム（Shopify）を推奨しています。
2. **ネットショップは多機能であること**
   個人ビジネスはそれぞれに個性があります。ビジネスが成長するにつれ、ニーズも変わってきます。そこでわたしたちはアップグレードサービスを提供することで、プラットフォーム上におけるビジネス成長を支援します。例えば、決済オプションや楽天販売チャネルの提供など、これらの機能やサービスは他社では出来ない弊社が Shopify を通じて提供できる限定のものであり、個人ビジネスが市場で優位に立てるように設計されています。
3. **ネットショップは追加機能等に柔軟であること**
   弊社の薦める Shopify のシステムには何千ものアプリがあり、皆さまがコードに触ることなくストアをカスタマイズできる機能が外部の開発者によって提供されています。思い描いたことを実現してくれるようなアプリがあります。世界で流行りつつある最新の機能やマーケティング手法、あるいは SNS の熱いネットワーク広告ツールなど、アプリストアで皆さまのビジネスを成長させる最先端のツールを提案させていただきます。
4. **幅広い業種に対応できること**
   弊社の推奨システムはカスタマイズ性にすぐれており幅広い業種に対応できます。豊富なストアテンプレートが用意してありどんな業種のストアでも短時間で開店することが出来ます。

５．大手決済業者との連携で購買者様は安心ショッピングできること

お客様の支払い時のプロセス：Shopify ペイメントと呼ばれるクレジットカード決済を使うことで、主要なクレジットカード決済をすぐに使い始めることができます。Shopify ペイメントは多通貨対応や、通貨ごとの両替にも対応しているので、海外販売をする際も安心して使えます。また Shopify は PayPal（ペイパル）や Amazon Pay(アマゾンペイ)などの外部サービスの決済方法とも直接連携しているため、皆さまのお客様にあった決済方法を提供することができます。

６．その他の機能

上記１～５までの内容に加えネットショップに必要な機能、例えば、配送、アマゾン出店、インスタグラムとの連携、Facebook との連携、他サイトへ商品の陳列機能、SEO 対策、その他販売促進機能など最先端の機能も完備しております。詳しくは、営業担当者にお尋ね下さい。

7. Shopify というシステムを使用して EC ショップを構築

詳細は弊社のホームページの URL QR コード

結局上記１～６までの機能を満たすシステムはアメリカにある Shopify というシステム以外にありませんでした。弊社はその会社と提携してネットショップを運営、構築したい方のお手伝いをすることを業務とすることを決定いたしました。

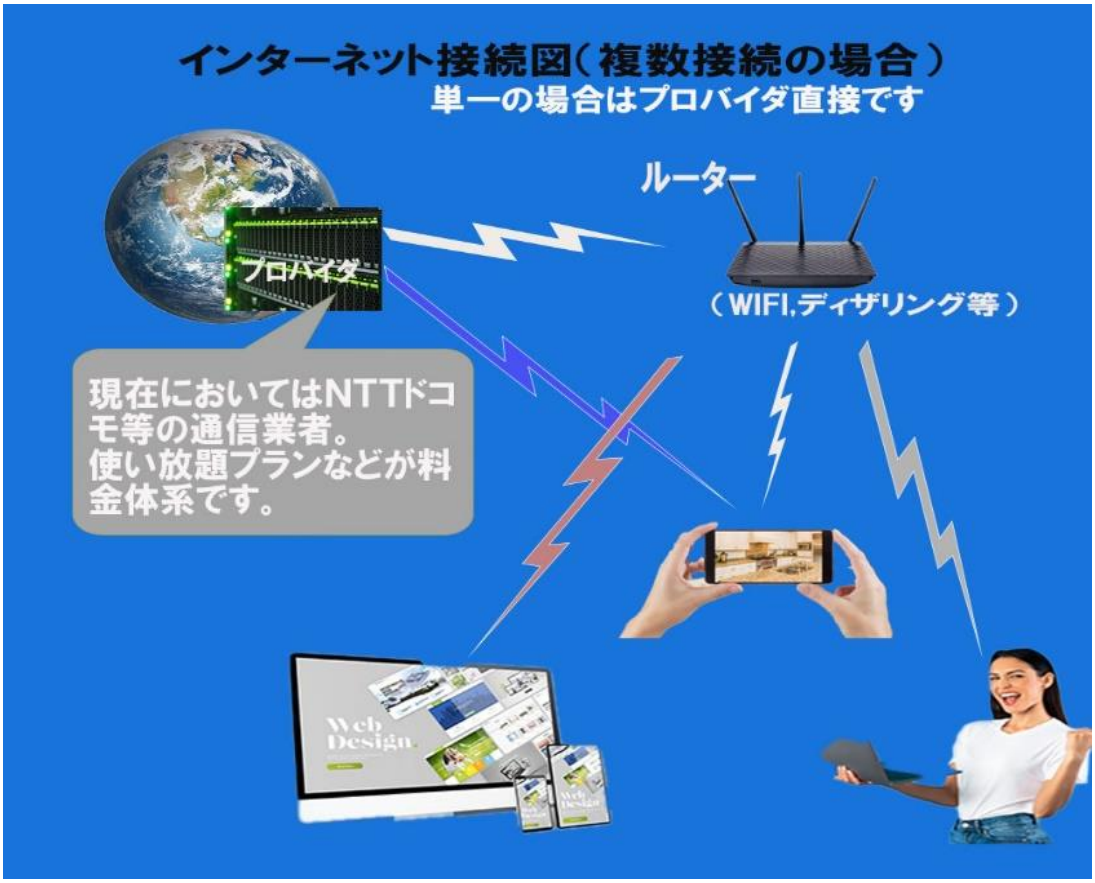
参考資料

2. ネットショップ（EC サイト）開業から販売までの流れ

EC ショップ運営者のインターネットの接続環境は今頃は簡単ですので基本的には運営者様側でやっていただきます。念のためインターネット接続の概念は下図になります。

1. インターネットへの接続

図__1



2. レンタルサーバーとの契約

図__2

インターネット接続が出来たら次はあなたのショップを全世界に公開するためにインターネットアカウントを取得してからレンタルサーバー業者と契約して様々な設定作業をすることになります。

上記レンタルサーバーとの契約業務、および様々な設定作業は全て弊社がショップ運営者様に代わり代行してお手続きをします。

3. ネットショップ（EC サイト）のデザイン

いわゆるホームページ作成の作業です、弊社は 10 年以上前から Web ショップなどのプログラミングを行ってきましたが、この業界のテクノロジーは日々目まぐるしく進化をしています、弊社は現在もこのような世界に身を置き、他社との競争と変化にもまれながら、多数の EC ショップおよび会社のポータルサイトも構築して実績を積んで参りました、他社との競争により多数の洗練されたサイトデザインを作成することが出来ました。海外に向けた構築もできます。弊社では Photoshop、Premirepro などの最先端のデザィンツールやビデオ編集のプロが在籍しており、お客様の経費削減にも寄与することが出来ます、すなわちネットショップ構築費用を他社に比べて一段と安くすることが出来るのです。

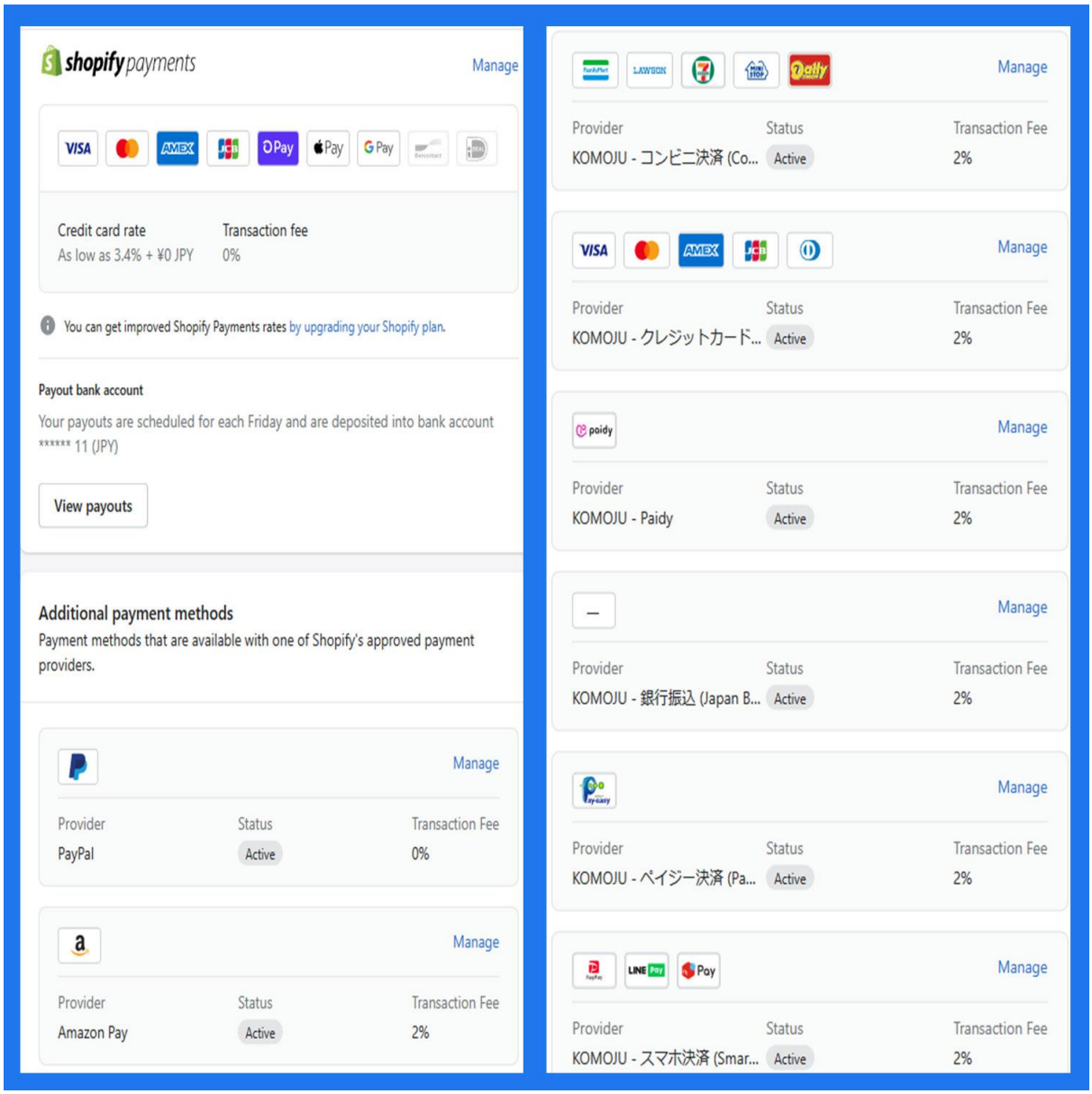
巻末の弊社が構築したサンプルなどをご参照ください。

4. ネットショップ（EC サイト）でのお会計

インターネット上では、お客様の安全な支払いと受領は決済システムと呼びます。
わが社では多数の決済業者と連携した EC ショップ構築の経験が数多くあります。

決済の種類：カード決済、コンビニ決済、スマホ決済、銀行決済　等　実例は後述します。

現在弊社が利用している決済のサンプル画像です。

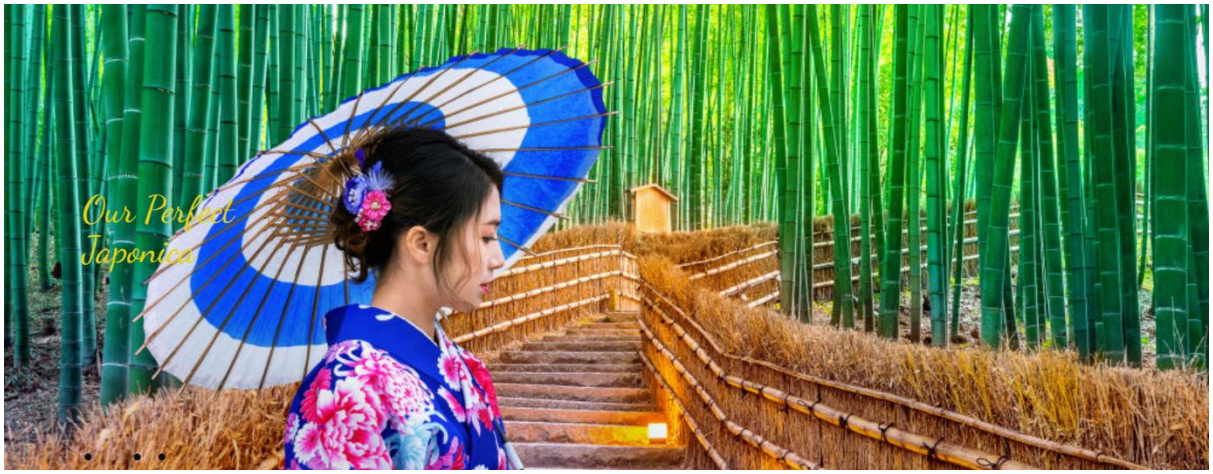


弊社が構築したサンプルの一覧

Home header　一覧（一部抜粋）

CoolWorld.shop

Mucharaka Tea



和の心

スカイオーシャン **HOME**

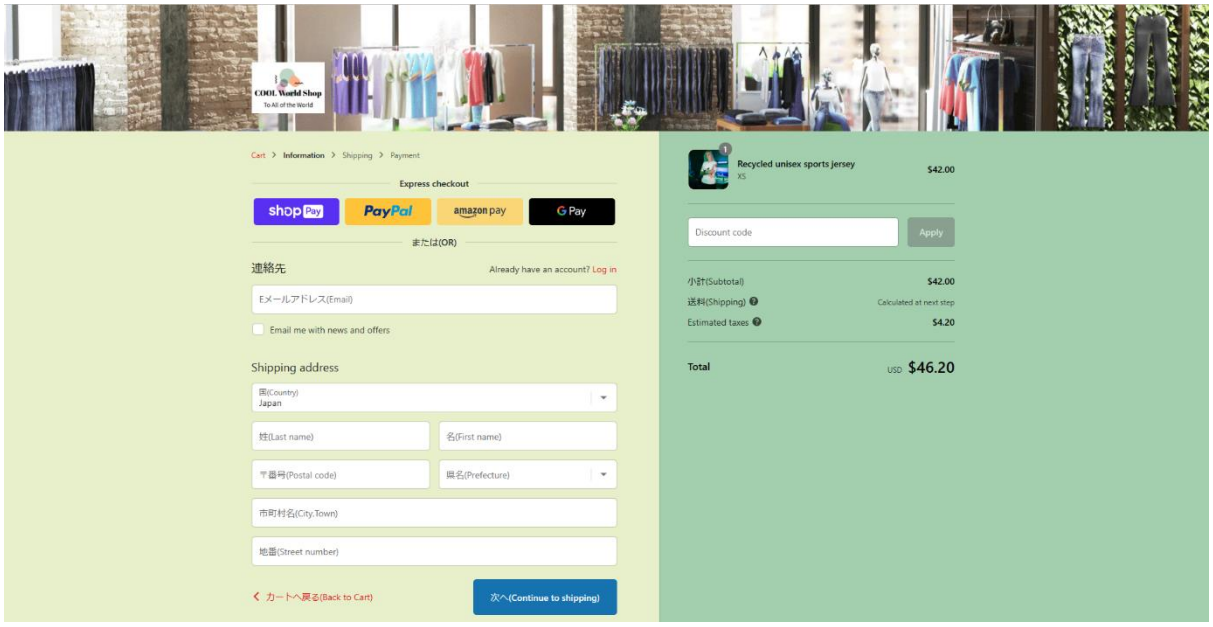
my Gym

ショップ内の画面

同梱注文のアプリ

商品表示：カートへ導入

ショップ内の画面



チェックアウト画面

商品一覧ページ

最新更新情報

★ お祝い事などのギフト商品が LINE で贈ることができる機能があなたのショップに構築できます。

Youtube ビデオ　「LINE でギフトを贈る。」QR コード

★　Line でギフトを贈るスマホ画面の紹介

弊社が制作した Web ショップおよびポータルサイトサンプル（URL）

https://coolworld.shop/

https://mucharakatea.com

https://skyocean.bz/

https://sozoku.click/

https://viva-spirit-uae.com/

https://skyocean.bz/portfolio/

https://skyocean.bz/cosme/

https://skyocean.bz/cosme_1/

https://skyocean.bz/cwprj/kinder/

https://skyocean.bz/cwprj/health/

https://skyocean.bz/cwprj/small%20elec/

etc.

インスタグラム **URL**

https://www.instagram.com/coolworld555/

Facebook　URL

https://www.facebook.com/www.skyocean.bz

Youtube チャンネル　**URL**

https://www.youtube.com/channel/UC-hc2BhLw6J5mCtO3mWGGzw

Memo